

2020年5月26日

新4K衛星放送の画質を大幅に向上した有機ELテレビ

4Kダブルチューナー内蔵有機ELビエラ 2シリーズ4機種を発売

臨場感あふれる画質／音質を実現した
東京2020 オリンピック・パラリンピック公式テレビ

品名	4K有機ELテレビ			
品番	TH-65HZ1800	TH-55HZ1800	TH-65HZ1000	TH-55HZ1000
サイズ	65V型	55V型	65V型	55V型
メーカー希望小売価格	オープン価格			
発売日	8月下旬		6月26日	
月産台数	3,000台	5,000台	2,000台	7,000台

パナソニック株式会社は、大画面有機ELテレビ“4Kビエラ”HZ1800シリーズ2機種を8月下旬、HZ1000シリーズ2機種を6月26日より発売します(HZ1800シリーズは6月26日予約開始)。

当社はご自宅でエンターテインメントを楽しむ時間をより豊かなものにするべく、新4K衛星放送や4Kネット動画などのさまざまなコンテンツをより臨場感あふれる画質／音質でお楽しみいただけるテレビとして本シリーズを開発しました。

画質面では新4K衛星放送の高画質機能をさらに充実させ、明るく鮮やかに4K番組をお楽しみいただけます。新4K衛星放送のHDR(HLG)画質を向上させるため、「AI HDRリマスター」を進化させ、明るく高コントラストな映像を実現しました。さらに当社独自の有機ELディスプレイパネル制御技術「Dot Contrast パネルコントローラー」を進化させ、明部に加え暗部の表現力を向上させました。音質面では立体音響技術「Dolby Atmos®(ドルビーアトモス)」に対応。テレビのスピーカーのみで上下左右から音に包み込まれる迫力の立体音響が楽しめます。さらにHZ1800シリーズは最上位モデルGZ2000シリーズで採用のテレビ背面上部に上向きに配置した「イネーブルドスピーカー」を搭載し、よりリアルに立体音響を再現できます。また、好評の地震に強く倒れにくい吸着機能付きの「転倒防止スタンド(※1)」をスッキリとした薄型デザインに進化させ、有機ELテレビに初めて搭載。さらに新たにスイーベル(首ぶり)機能も搭載し、日常生活における利便性を向上させました。

当社は本シリーズを通じて、リビングのエンターテインメントをより充実させることをご提案するとともに、さらに幅広いお客様にその魅力をお届けすべく、転倒防止スタンドをはじめとする暮らしに寄り添った機能も兼ね備えた新世代のリビングテレビとして本シリーズを発売いたします。

<特長>

1. あらゆるコンテンツを臨場感あふれる画質・音質で楽しめる

- (1)当社独自の有機ELパネル制御技術で、あらゆる映像を色鮮やかで高コントラストな映像に
- (2)当社独自の映像処理技術で、動きの激しい映像もくっきり、なめらかに表示
- (3)イネーブルドスピーカー搭載(HZ1800シリーズのみ)。
頭上を含む上下左右から音に包み込まれる迫力の立体音響技術「ドルビーアトモス」に対応

2. スイーベル(首ふり)機能を搭載した地震に強く、倒れにくい「転倒防止スタンド(※1)」

3. BS4K・110度CS4Kダブルチューナー内蔵で(※2)

外付けハードディスク(別売)(※3)への新4K衛星放送の裏番組録画(※4)にも対応

【お問い合わせ先】

ピエラご相談窓口

フリーダイヤル 0120-878-981(9時から18時まで)

※1:転倒防止スタンドは、いかなる条件においても転倒・落下しないことを保証するものではありません。また、当社は、災害等によるテレビの転倒・落下に伴う損害については補償いたしかねます。使用上の注意を十分ご確認のうえ、ご使用ください。

※2:BS4K・110度CS4K放送およびBS・110度CSデジタル放送の受信には視聴する放送に対応した衛星アンテナおよび受信設備が必要です。有料放送は加入申し込みと契約が必要です。本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser BE v2 DTV Profileを搭載しています。

※3:対応ハードディスクなどの詳細については、当社ホームページをご参照ください。(<https://panasonic.jp/support/tv/connect/>)

※4:BS4K・110度CS4K放送の2番組同時録画はできません。

テレビの動作状態により機能に制限がある場合があります。

◎パナソニックはワールドワイドオリンピックパートナー及びワールドワイドパラリンピックパートナーです。

【特長】

1. あらゆるコンテンツを臨場感あふれる画質・音質で楽しめる

(1)当社独自の有機ELパネル制御技術で、あらゆる映像を色鮮やかで高コントラストな映像に

●有機ELピエラ独自の信号処理技術「ヘキサクロマドライブ プラス」

業務用マスターモニターにも採用されている色補正技術3次元カラーマネジメント回路「ダイナミック3D-LUT」を有機ELパネルの特性にあわせてチューニング。画面の明るさに合わせて、動的に補正量を変化させ、暗部だけでなく明部でも階調と色彩を忠実に再現します。また、「ヘキサクロマドライブ プラス」の色のチューニングには独自開発の測定ツールを活用。全輝度域で測定誤差を低減することで、業務用のマスターモニターの精度に近い「色再現力」を実現しています。





●暗部表現力を強化。有機ELピエラ独自のパネル制御「Dot Contrast パネルコントローラー」

画素単位で明るさや色の情報を個別で制御し高いコントラストの表現力と色忠実再現性を実現するピエラ独自のパネル制御「Dot Contrastパネルコントローラー」が進化。明るさの分布まで解析し制御するアルゴリズムを追加し、暗いシーンのコントラスト表現をより強化しました。



●「AI HDRリマスター」

地上デジタル放送も新4K衛星放送も高コントラスト映像に高画質化する「AI HDRリマスター」を搭載。

地上デジタル放送などのSDR映像を高画質化するためにAI(人工知能)にSDR映像とHDR映像のデータベースを機械学習させ、その学習データを元に最適な画質処理をすることでSDR映像もHDR映像のように高コントラストに変換させることができます。本機能は当社がハリウッド映画製作との協業などを通じて培った技術を活用することで実現しています。



さらに、新4K衛星放送に採用されているHDR方式(HLG)の画質を大幅に向上させるため、新たな画質処理アルゴリズムを採用。HLGの映像信号に含まれる明るさ情報をシーンごとにリアルタイムに解析し、パネルの持つコントラスト性能を最大限引き出せるようにHDR映像を高画質化処理します。これにより、あらゆる4K番組を明るく高コントラストに表示することが可能になります。

新4K衛星放送 高画質処理前



パネルの性能を使いきれていない

新4K衛星放送 高画質処理後



パネル性能をフルに発揮した高コントラストな映像

※画像は効果説明のためのイメージです

●4方式のHDRフォーマットに対応

本シリーズはUltra HDブルーレイの標準規格「HDR10」、新4K衛星放送で採用されている「HLG」、最新のHDR規格である「HDR10+」、「Dolby Vision®(ドルビービジョン)」の4方式に対応しました。HDRの明暗再現に加え、なめらかな色の階調も表現できる高品位な映像規格で、製作者の意図に忠実な映像をご家庭でお楽しみいただけます。さらに「HDR10+」および「ドルビービジョン」の高画質認証も取得しています。加えて、複数のHDR対応外部機器との接続を想定し、すべてのHDMI入力端子を4K／60p／HDR映像の伝送が可能な18 Gbpsの高速伝送に対応させました。また、ハイダイナミックレンジで写真の臨場感を伝える「HLGフォト」再生にも対応しています。

入力信号対応に加え高画質認証も取得



●「Dolby Vision IQ」に対応

「ドルビービジョン」の画質を最大限に引き出す新技術「Dolby Vision(ドルビービジョン)IQ」に対応しました。テレビ本体に内蔵した光センサーから取得したお部屋の明るさ情報をHDR画質処理に反映することで、室内の明るさに合わせて「ドルビービジョン」の画質を自動で最適化します。これにより、室内の環境に左右されることなく常に映像制作者が意図した通りの「ドルビービジョン」画質でお楽しみいただけます。

明室



暗室



室内の明るさに合わせて最適化

●ダイナミックメタデータクリエーション

Ultra HDブルーレイソフトなどに用いられるHDR映像(HDR10)に付与されるHDR情報(メタデータ)は映像全体を通して1つなのに対し、より最新のHDR方式ではシーンごとにメタデータが付与される「ダイナミックメタデータ」が採用されています。本機能はダイナミックメタデータを持たないHDRコンテンツに対して、シーンごとに輝度情報を解析することで、ダイナミックメタデータを持つHDRコンテンツ同様にパネルの性能を最大限に引き出します。これにより、高いコントラスト表現を実現することができます。



●高精細「素材解像度検出4Kファインリマスターエンジン」

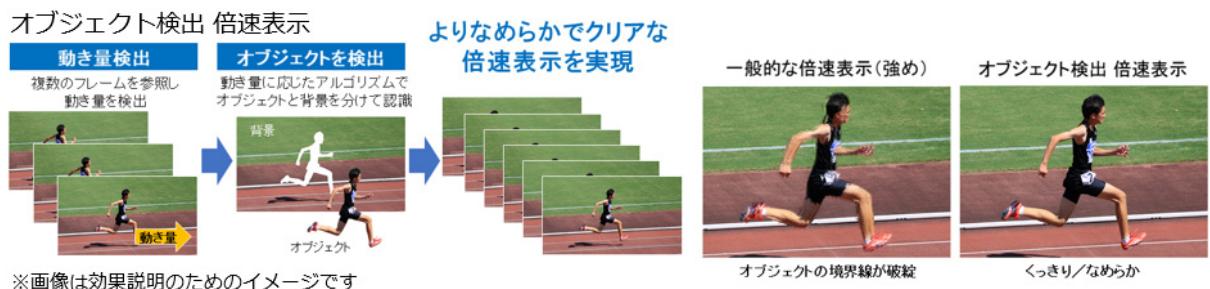
地上デジタル放送やネット動画など、あらゆる映像を4K高精細化する「4Kファインリマスターエンジン」を搭載。映像を部分ごとに解析して最適な処理で高画質化することに加えて、素材解像度検出処理を搭載しています。これにより、例えば4K信号の中でも元素材が8Kなどの高精細なものか、ハイビジョンから4Kへアップコンバートしたものかを認識し、それぞれに最適な高精細化処理を行うことで、くっきりかつ4Kならではの質感あふれる映像を楽しめます。



(2)当社独自の映像処理技術で、動きの激しい映像もくっきり、なめらかに表示

●動く物体の境界線を認識して倍速補間をおこなう「オブジェクト検出 倍速表示」

スポーツなど動きの激しい映像に対応するため、映像内で物体（オブジェクト）が動く量を検出。背景とオブジェクトを分離することで、よりクリアな倍速補間が可能となりました。画面全体で大きく動く映像や、小さな物体が動く映像でも、輪郭をクリアに保ちながら、なめらかな動きで表示します。



●残像を減らして、くっきりとした映像を実現「クリアモーション」

パネルの発光制御によりくっきりとした動きを実現する「クリアモーション」を搭載。画面の一部に高速で黒画を挿入することで、動きの速い映像も残像感を抑えながらくっきりと表示することが可能です。パネルの制御を進化させたことで、くっきりとした動きと画面の明るさを両立させています。



残像が残ってぼんやりとする

残像を抑えてくっきり

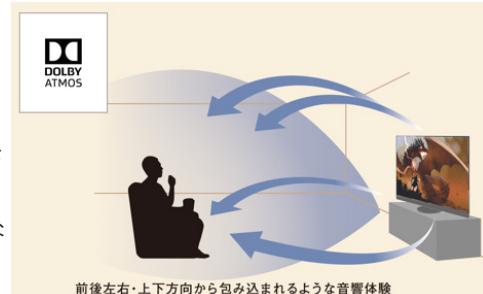
※画像は効果説明のためのイメージです

(3) イネーブルドスピーカー搭載(HZ1800シリーズのみ)。

頭上を含む上下左右から音に包み込まれる迫力の立体音響技術「ドルビーアトモス」に対応

●ドルビーアトモス対応

映画館でも採用されている高さ方向の音表現も可能にする立体音響技術「Dolby Atmos®(ドルビーアトモス)」に対応しました。臨場感あふれる本格的な立体音響を楽しむ為には天井を含めてリビングの様々な場所にスピーカーを設置する必要がありました。最新の音声処理システムを搭載することにより、テレビ本体のスピーカーのみで簡単に立体音響をお楽しみいただけます。さらに、従来のステレオ音声なども立体音響に変換することができます。



●天井の反射を利用して高さ方向の音を再現する「イネーブルドスピーカー」搭載

音声実用最大出力 (JEITA) 80 Wの迫力のサウンドシステム(HZ1800シリーズのみ)

HZ1800シリーズはイネーブルドスピーカー、前向きフルレンジスピーカー、ウーハーによる音声実用最大出力(JEITA)80 Wのスピーカーシステムを採用。総合出力80 Wの大迫力の臨場感あるサウンドを楽しめます。左右のフルレンジスピーカーは、前向きに配置したことにより、ボーカルの声やセリフなどをクリアな音で再生します。さらに大口径ウーハーと対向配置した2基のパッシブラジエーターにより迫力ある低音も実現しました。テレビ背面上部に搭載したイネーブルドスピーカー(15 W+15 W)は音を天井に反射させることで立体的で臨場感ある音を生み出すと同時に、画面中央に音像を定位させます。イネーブルドスピーカーの働きにより、高さ方向の音をリアルに再生し、立体音響技術「ドルビーアトモス」を存分に満喫することができます。天井にスピーカーを配置した映画館のような迫力のサウンドで立体音響をより高品位にお楽しみいただけます。



※画像は効果説明のためのイメージです

●視聴環境に合わせて音を調整する「Space Tune Auto」(HZ1800シリーズのみ)

立体音響をより楽しんでいただくためリモコンのマイクで音響環境を計測する「Space Tune Auto」を搭載。テレビでテストトーンを再生し、視聴位置でリモコンのマイクで計測。天井や壁からの距離や反射の影響などを解析し、視聴環境に合わせた最適な音質補正を自動的に行います。



●音声実用最大出力(JEITA)30Wの迫力のサウンドシステム(HZ1000シリーズのみ)

HZ1000シリーズは高剛性スピーカーボックスにより力強い音を実現する音声実用最大出力(JEITA)30Wのスピーカーシステムを搭載。大画面4K映像にふさわしい迫力のあるサウンドで楽しめます。

独自の測定方法に基づいた位相補正により、音響特性・音像定位を改善し、映像の中から聞こえてくるようなリアルな高音質を体験できます。また映像と音声で回路を分離するオーディオ専用回路を採用。低ノイズ・低歪みな音声信号回路を実現したことにより、よりクリアでパワフルな音声を実現しました。



2. スイーベル(首ふり)機能を搭載した地震に強く、倒れにくく「転倒防止スタンド(※1)」

●転倒防止スタンド

スタンド底面が設置面から離れる力が働くと、テレビ台にしっかりと吸着(※5)して倒れにくくする、好評の「転倒防止スタンド」を有機ELテレビに初めて搭載。スッキリとした有機ELディスプレイにデザインをマッチさせるため、スイッチの構造を見直し、薄型デザインの転倒防止スタンドを新たに開発しました。テレビの移動時は「吸着操作スイッチ」をスライドさせることで、かんたんに吸着を解除できます。



・地震に強く倒れにくく

地震の多い日本ならではの心配や不安にも配慮。

・小さな子供がいる家庭にもおすすめの安心設計(※6)。

子供がテレビに手をかけたり叩くなどの行為をしても、テレビが倒れるのを防いでくれます(※6)。

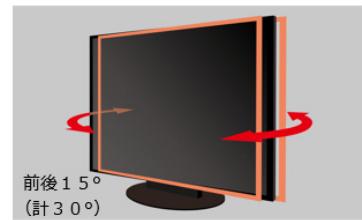
転倒防止スタンドはキッズデザイン賞を受賞しました。

部門: 子供たちの安全・安心に貢献する部門 主催: キッズデザイン協議会



●スイーベル(首ふり)機能

さらにスイーベル(首ふり)機能も搭載。テレビをお好みの向きに変えられるので、視聴位置に合わせて見やすい向きに変えたり、お掃除の際に手の届きやすい向きに変えたりするなど便利にお使いいただけます。



※画像は効果説明のためのイメージです

※5:凹凸のない平らな面に設置してください。凹凸のある設置面では、吸着効果を発揮しません。また、設置面の素材、使用場所や使用環境により吸着効果が弱まる場合があります。

※6:1~2歳児がテレビを押す／引く状態を想定した試験に基づく。

3. BS4K・110度CS4Kダブルチューナー内蔵で(※2)

外付けハードディスク(別売)(※3)への新4K衛星放送の裏番組録画(※4)にも対応

(1) BS4K・110度CS4Kダブルチューナー内蔵(※2)

2018年12月からスタートした新4K衛星放送(BS4K・110度CS4K)に対応したチューナーを2基搭載。新4K衛星放送ならではの高精細かつ色と光の表現が豊かな映像をお楽しみいただけます。

(2) 新4K衛星放送の外付けハードディスク(別売)(※3)への裏番組録画に対応(※4)

外付けハードディスク(※3)(別売)を接続すれば、新4K衛星放送視聴中でも新4K衛星放送の裏番組録画が可能で(※4)。また、新4K衛星放送も従来の地上／BS・110度CSデジタル放送のハイビジョン放送も1つの外付けハードディスク(※3)(別売)に録画が可能です。

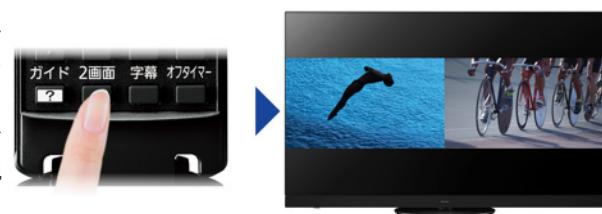


(3) 2つの裏番組を録画できる2番組同時裏録(※4)

地上デジタル／BS・110度CSデジタル放送チューナーを3基搭載し、番組を見ながら2つの裏番組(※4)を外付けハードディスク(※3)へ同時に録画ができます。例えば新4K衛星放送を視聴しながら別の新4K衛星放送や従来放送を録画できます。

4. 気になる番組を同時に視聴、2画面表示(※7)

地上／BS・110度CSデジタル放送のハイビジョン放送を2番組同時に表示して視聴ができます。例えば見たい番組が同じ時間に放送しているリアルタイム中継を見逃さず楽しむことができます。さらに地上／BS・110度CSデジタル放送と外部入力も同時に見ることができるので録画した番組やブルーレイなどを楽しみながら地上デジタル放送も視聴可能です。



※画像は効果説明のためのイメージです

※7:左画面、右画面どちらか一方の音声出力となります。イヤホンとスピーカーで左画面と右画面の音声を別々に聞くことはできません。2画面両方で「新4K衛星放送」を表示することはできません。

5. 豊富なネット動画を楽しめる

ピエラのアプリを利用して多彩なネット動画を楽しむことができます。4K／HDRやドルビーアトモスに対応したコンテンツを楽しめるサービスもあります。

●代表的なサービス

Netflix (ネットフリックス) ※8 4K対応 HDR対応 ドルビーアトモス対応 	Amazon Prime Video ※9 4K対応 HDR対応 	YouTube™ 4K対応 HDR対応 	Hulu (フールー) ※10 4K対応 HDR対応
U-NEXT ※11 ドルビーアトモス対応 	ABEMA ※12 	dTV® ※13 4K対応 HDR対応 	デジタル・コンサートホール ※14 4K対応 HDR対応

その他、対応アプリについては(<https://panasonic.jp/viera/apps.html>)をご参照ください。

●ボタンひと押しでかんたんにアプリを起動

リモコンに、NetflixとABEMA専用のボタンを搭載しました。電源オフ状態からでもボタンをひと押しするだけですぐにサービスを楽しむことができます。またABEMA視聴中はテレビ放送視聴時と同様にリモコンのチャンネル切替えボタンでもABEMA内の番組の切替えができるので、使いやすい操作を実現しました。



<提供>Netflix:Netflix株式会社、Amazon Prime Video:Amazon.com Sales,Inc.、YouTube:Google LLC、Hulu:HJホールディングス株式会社、U-NEXT:株式会社U-NEXT、ABEMA:株式会社AbemaTV、dTV:株式会社NTTドコモ、デジタル・コンサートホール:Berliner Philharmoniker

※8:Netflix視聴プランのメンバーシップ(視聴契約)が必要です。4K視聴の可否についてはNetflix視聴プラン、インターネットサービス、デバイス機能、コンテンツによって異なります。詳細はNetflix利用規約([Netflix.com/TermsOfUse](https://www.netflix.com/TermsOfUse))をご参照ください。

※9:Amazon、Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com,Inc.またはその関連会社の商標です。Amazon Prime Videoについて詳細は(<https://www.amazon.co.jp/primevideo/>)をご参照ください。

※10:Huluのホームページにて、アカウント登録が必要です。詳細については(<https://www.hulu.jp/>)をご参照ください。

※11:U-NEXTについて詳細は(<https://video.unext.jp/introduction>)をご参照ください。

※12:ABEMAについて詳細は(<https://abema.tv/>)をご参照ください。

※13:dTVの詳細については、公式サイト(<https://video.dmkts-sp.jp>)をご参照ください。dTVは株式会社NTTドコモの登録商標です。

※14:デジタル・コンサートホールについて詳細は(<https://www.digitalconcerthall.com/ja/home/>)をご参照ください。

■アプリのご利用にはインターネットの接続が必要です。別途契約が必要な場合があります。アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。アプリの変更や終了にかかるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

●見たいものをかんたんに探せるさらに使いやすくなった「かんたんホーム」(※15)

人気のネット動画サービスのアイコンがあらかじめ登録されているので、サービスにダイレクトにアクセスすることができる「かんたんホーム」(※15)が進化。

各アイコンにサムネイルが表示(※16)されるので、アプリを起動しなくてもおすすめの番組などを知ることができ、より見たいコンテンツを見つけやすくなりました。

さらに、リモコンの「アレコレ」ボタンを押すと全画面にサムネイル表示(※17)に対応したアプリや放送番組が一覧で大きく表示される「アレコレチャンネル」(※15)を起動することができます。

●かんたんホームの表示イメージ



※画像は効果説明のためのイメージです
※コンテンツの並び順はお買い上げ時と異なります。
※画像は効果説明のためのイメージです

※15:「かんたんホーム」「アレコレチャンネル」のご利用にはインターネットの接続と設定が必要です。

※16:「かんたんホーム」はNetflix／Hulu(フールー)／U-NEXT／ABEMA／YouTubeのおすすめ作品を表示できます。

※17:「アレコレチャンネル」はNetflix／dTV／U-NEXT／ABEMA／YouTubeのおすすめ作品を一覧表示できます。

6. 音声入力が手軽にできる

リモコンに音声操作マイクを内蔵。マイクボタンを押すことで手軽に音声入力ができます。番組やインターネット動画の検索、録画予約、またチャンネルや音量変更といった基本的な操作も行えます(※18)。

※18:音声操作機能は、音声による検索などを行う場合に、音声認識サーバーとインターネットを経由して通信しています。



7. スマートスピーカーなどでビエラを操作できる

(1) Google アシスタントに対応(スマートスピーカーなどで利用可能)

「Google アシスタント」搭載のスマートスピーカー(別売)などを使って、ビエラのON/OFFやチャンネルの切替え、ボリューム調整などの操作をおこなうことができます。料理中など手がふさがっているときも、リモコン操作がいらず、声で話しかけるだけですぐに楽しめます。



(2) Works with Alexaを搭載(スマートスピーカーで利用可能)

Amazon Alexaを搭載したスマートスピーカー(別売)と組み合わせることで、ビエラのON/OFFやチャンネルの切替え、ボリューム調整などの操作をおこなうことができます。



8. その他の特長

- ビエラリンク対応
- ハイブリッドキャスト対応
- 省エネ機能「エコナビ」搭載
- 無線LAN内蔵
- お部屋ジャンプリンクが新4K衛星放送の受信に対応(※19)
- 過去未来番組表が新4K衛星放送に対応
- 「外からどこでもスマホで視聴」(※20) (※21)に対応
- スマホからテレビへ動画や写真をすぐに映して楽しめる「TVシェア」(※22) (※23)
- スポーツ中継の臨場感をアップする「スポーツモード」
- Bluetooth®音声送受信対応(※24)

※19:お部屋ジャンプリンクについて詳しくは、(https://panasonic.jp/support/r_jump/)をご参照ください。

※20:新4K衛星放送には対応していません。

※21:専用アプリを使って、放送中の番組や本シリーズに接続したHDDに録画した番組を家の中ではもちろん、外でもスマートフォンやタブレットに転送して視聴できます。専用のアプリ「Panasonic Media Access(パナソニック メディアアクセス)」のインストールが必要です。対応OSなど詳細については、当社HP(<https://panasonic.jp/viera/mediaaccess/>)をご参照ください。

※22:事前に専用アプリ「TVシェア(無料)」のダウンロードが必要です。

対応スマートフォン:iOS 11以降のiPhone／iPod touch／iPadまたはAndroid™5.0以降のAndroid™端末(2020年5月26日現在)。
すべてのスマートフォンにおいて、動作を保証しているわけではありません。

※23:ビエラの機器登録や「TVシェア」をご使用する場合は、スマートフォンをビエラが接続されているホームネットワークに無線LAN接続する必要があります。「TVシェア」の機能や使い方について詳しくは、(<https://panasonic.jp/support/tv/app/>)をご参照ください。

※24:A2DPプロファイル対応機器と接続できます。無線の特性上、映像と音声で遅延が発生します。すべてのBluetooth®機能対応機器とBluetooth®無線通信を保証するものではありません。

(商標について)

- Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Audio、Dolby Vision、およびダブルD記号は、アメリカ合衆国と／またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。
- Apple、Appleのロゴ、iPhone、iPod touch、iPad、iTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
iOSは、Apple Inc.のOS名称です。iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google、Android、YouTubeは、Google LLCの商標です。
- NetflixおよびNETFLIXロゴは、Netflix株式会社の商標です。
- Amazon、Alexaおよび関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部明記していません。

<主な仕様>

品名		4K有機ELテレビ			
品番		TH-65HZ1800	TH-55HZ1800	TH-65HZ1000	TH-55HZ1000
サイズ(アスペクト比)		65V型(16:9)	55V型(16:9)	65V型(16:9)	55V型(16:9)
チューナー	BS4K・110度CS4K	2			
	地上デジタル	3			
	BS・110度CSデジタル	3			
質量	スタンドあり(なし)	約36.0 kg (約31.0 kg)	約30.0 kg (約25.0 kg)	約32.0 kg (約27.0 kg)	約26.0 kg (約21.0 kg)
外形寸法	スタンドあり (横幅×高さ×奥行)	144.9×90.2×35.0 cm	122.8×77.8×35.0 cm	144.9×90.2×34.8 cm	122.8×77.8×34.8 cm
	スタンドなし (横幅×高さ×奥行) ※奥行寸法はパネル最薄部	144.9×87.4×0.46 cm	122.8×75.0×0.46 cm	144.9×83.7×0.46 cm	122.8×71.2×0.46 cm
使用電源		AC100 V(50/60 Hz)			
定格消費電力 (待機時消費電力)		475 W (約0.3 W)	364 W (約0.3 W)	466 W (約0.3 W)	355 W (約0.3 W)
年間消費電力量(参考値)(※25)		232 kWh/年	182 kWh/年	232 kWh/年	182 kWh/年
画面有効寸法 (横幅×高さ×対角)		142.8×80.4×163.9 cm	121.0×68.0×138.8 cm	142.8×80.4×163.9 cm	121.0×68.0×138.8 cm
パネル		有機ELパネル			
画素数		水平3,840×垂直2,160			
スピーカー		イネーブルドスピーカー 2個、 フルレンジ 2個、ウーハー 1個		フルレンジ 2個	
音声実用最大出力 JEITA		総合80 W (15 W+15 W+15 W+15 W+20 W)		総合30 W (15 W+15 W)	

受信可能放送	BS4K／110度CS4K／地上デジタル(CATVパススルー対応)(※26)／BSデジタル／110度CSデジタル
接続端子	<ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル入力端子、BS・110度CSデジタル-IF入力端子(右旋・左旋) ・ビデオ入力:1系統 ・HDMI端子:4系統(HDMI 2端子はeARC[エンハンスドオーディオリターンチャンネル]対応) ・光デジタル音声出力端子:1系統 ・ヘッドホン／イヤホン端子:1系統(サブウーハー端子兼用)(※27) ・LAN端子:1系統 ・USB端子:3系統(USB1端子のみUSB3.0対応)
主な同梱物	リモコン、単3形乾電池×2、取扱説明書、スタンド(一式)、クランパー、転倒・落下防止部品(一式)、AV変換ケーブル(3軸)、保証書など

※25:有機ELテレビは省エネ法に基づく算出方法が定義されていないため、液晶の基準で算出した参考値(2017年5月時点)。

※26:本機ではワンセグ放送は受信できません。

※27:スピーカーとイヤホン音声の同時出力が可能。2画面表示時、イヤホンとスピーカーで左画面と右画面の音声を別々に聞くことはできません。

◎画面はハメコミ合成です。◎機能説明写真、シーン写真、イラストはイメージです。◎製品の定格およびデザインは改善等のため、予告なく変更する場合があります。

【「新4K衛星放送」を受信するには】

●BS4K・110度CS4KおよびBS・110度CSデジタル放送の受信には視聴する放送に対応した衛星アンテナおよび受信設備が必要です。有料放送は加入申し込みと契約が必要です。BSによる8K放送の受信および録画機能は搭載されていません。

●詳しくはA-PABのホームページ(<https://www.apab.or.jp/>)やリーフレット等をご覧ください。

<主な別売オプション>

品名	品番	発売日	メーカー希望小売価格(税抜)
壁掛け金具	TY-WK5L3R(65／55V型)	6月26日発売予定	27,000円

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。